



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月27日

上場会社名 株式会社島精機製作所 上場取引所 東・大
 コード番号 6222 URL <http://www.shimaseiki.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 島 正博
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理財務部長 (氏名) 南木 隆 (TEL) 073-471-0511
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	8,854	△46.0	183	△93.6	△1,405	—	△1,068	—
24年3月期第1四半期	16,402	18.4	2,846	△8.3	2,224	—	1,723	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △1,355百万円(—%) 24年3月期第1四半期 1,521百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△31.22	—
24年3月期第1四半期	49.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	106,292	82,437	77.4
24年3月期	106,863	84,167	78.6

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 82,251百万円 24年3月期 84,002百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	17.50	—	22.50	40.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,000	△14.7	800	△64.7	800	—	700	—	20.45
通期	43,000	15.2	3,000	239.7	3,000	—	2,000	—	58.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	36,600,000株	24年3月期	36,600,000株
25年3月期1Q	2,370,276株	24年3月期	2,370,086株
25年3月期1Q	34,229,801株	24年3月期1Q	34,575,182株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報	8
4. 補足情報	10
生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期における経済の動向は、欧州では債務問題が長期化する中で景気低迷が続いており、米国でも雇用問題の改善の遅れなど景気回復ペースが鈍化しています。また、近年世界経済を牽引してきた中国でも輸出の減少などにより成長が減速しています。わが国においては復興需要が顕在化してきているものの、電力問題や円高の加速などが景気回復を足踏みさせています。

このような経済情勢の中、当社のコア・ビジネスである横編機事業において、主力の中国市場では前期に落ち込んだ欧米アパレルの発注量が回復せず、輸出型ニットメーカーを中心に設備投資は低調となりました。一方、欧州、ロシア向けの生産拠点である中東のトルコにおいては、中国の人件費高を背景に輸出競争力を高め、好調な内需も伴ってコンピュータ横編機の設備投資が拡大しました。また、付加価値の高い消費地型生産の中心となるイタリアでは、金融市場の混乱の影響もあり、売上高は伸び悩みました。これらの結果、横編機事業の売上高は70億66百万円（前年同期比51.5%減）と落ち込みました。

デザインシステム関連事業においてはバーチャルサンプルを活用したビジネス効率化の企画提案型営業の展開により「SDS-ONE APEX3」の販売が拡大したことや、自動裁断機「P-CAM」の販売が国内市場を中心に好調に推移し、売上高は5億83百万円（前年同期比22.2%増）となりました。

手袋靴下編機事業は景気低迷を受けて最終製品の需要が減少し、設備投資が低調となったことで売上高は1億83百万円（前年同期比52.1%減）となりました。

これらの結果、当第1四半期全体の売上高は88億54百万円（前年同期比46.0%減）となりました。利益面におきましては、売上高の減少に加えて、生産台数の減少などにより売上総利益率が低下し、営業利益は1億83百万円（前年同期比93.6%減）となりました。また営業外で為替差損19億37百万円が発生したことで経常損失は14億5百万円（前年同期は経常利益22億24百万円）、当第1四半期純損失は10億68百万円（前年同期は純利益17億23百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は前期末に比べ5億71百万円減少し、1,062億92百万円となりました。また自己資本の額は、822億51百万円となり、自己資本比率は前期末に比べて1.2ポイント低下し77.4%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

世界的に景気の低迷が長期化する中、当社グループの第1四半期の業績は当初の予定を下回って推移しており、今後も厳しい事業環境は当面継続すると見込まれます。難局を切り開くため、技術革新のスピードアップを図り、積極的に新製品を市場に投入するとともに世界の各地域に密着した営業活動を強化してまいります。先進国市場における衣料品の消費動向や為替相場の動向などがユーザーの設備投資動向にどのような影響を与えるか先行き不透明でありますので、平成24年5月2日に発表しました平成25年3月期の第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想は現時点では変更致しません。なお、個別業績予想についても同様であります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

海外連結子会社は、税金費用について、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,910	13,282
受取手形及び売掛金	29,857	30,059
有価証券	618	486
たな卸資産	20,885	20,349
その他	3,781	3,667
貸倒引当金	△2,561	△2,211
流動資産合計	67,491	65,634
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,124	6,028
土地	10,930	10,908
その他(純額)	3,885	3,787
有形固定資産合計	20,940	20,724
無形固定資産		
のれん	5,030	4,798
その他	121	116
無形固定資産合計	5,151	4,915
投資その他の資産		
投資有価証券	7,243	6,852
その他	7,456	9,609
貸倒引当金	△1,420	△1,444
投資その他の資産合計	13,279	15,017
固定資産合計	39,372	40,658
資産合計	106,863	106,292
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,294	5,177
短期借入金	5,701	5,695
1年内返済予定の長期借入金	3,000	3,000
未払法人税等	66	111
賞与引当金	737	1,177
債務保証損失引当金	702	700
その他	2,827	2,831
流動負債合計	17,330	18,694
固定負債		
長期借入金	1,500	1,500
退職給付引当金	1,318	1,283
役員退職慰労引当金	1,155	1,026
その他	1,391	1,349
固定負債合計	5,365	5,160
負債合計	22,695	23,854

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,859	14,859
資本剰余金	21,724	21,724
利益剰余金	66,303	64,840
自己株式	△6,889	△6,889
株主資本合計	95,998	94,535
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△340	△411
土地再評価差額金	△7,350	△7,350
為替換算調整勘定	△4,305	△4,520
その他の包括利益累計額合計	△11,995	△12,283
新株予約権	153	173
少数株主持分	11	11
純資産合計	84,167	82,437
負債純資産合計	106,863	106,292

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	16,402	8,854
売上原価	9,871	5,686
売上総利益	6,530	3,167
販売費及び一般管理費	3,684	2,984
営業利益	2,846	183
営業外収益		
受取利息	96	90
受取配当金	57	55
貸倒引当金戻入益	33	216
その他	60	62
営業外収益合計	247	425
営業外費用		
支払利息	16	17
為替差損	829	1,937
その他	22	58
営業外費用合計	868	2,014
経常利益又は経常損失(△)	2,224	△1,405
特別損失		
有価証券評価損	—	183
減損損失	20	23
特別損失合計	20	206
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	2,204	△1,612
法人税、住民税及び事業税	315	83
法人税等調整額	165	△628
法人税等合計	480	△544
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	1,723	△1,068
少数株主利益	0	0
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,723	△1,068

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	1,723	△1,068
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10	△71
為替換算調整勘定	△191	△215
その他の包括利益合計	△202	△287
四半期包括利益	1,521	△1,355
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,520	△1,355
少数株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	横編機	デザイン システム 関連	手袋靴下 編機	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,566	477	382	15,426	975	16,402
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	14,566	477	382	15,426	975	16,402
セグメント利益又は損失(△)	3,997	94	110	4,202	△32	4,170

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、編機・デザインシステム用部品事業、修理・保守事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益又は損失(△)	金額
報告セグメント計	4,202
「その他」の区分の損失(△)	△32
全社費用(注)	△1,323
四半期連結損益計算書の営業利益	2,846

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	横編機	デザイン システム 関連	手袋靴下 編機	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,066	583	183	7,833	1,020	8,854
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	7,066	583	183	7,833	1,020	8,854
セグメント利益又は損失(△)	1,197	116	20	1,334	△40	1,293

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、編機・デザインシステム用部品事業、修理・保守事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益又は損失(△)	金額
報告セグメント計	1,334
「その他」の区分の損失(△)	△40
全社費用(注)	△1,110
四半期連結損益計算書の営業利益	183

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	生産高	前年同四半期比
横編機	3,524	33.1%
デザインシステム関連	533	108.7%
手袋靴下編機	199	56.6%
合計	4,257	37.1%

(注) 金額は、販売価格によっており、消費税等は含まれておりません。

②受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	受注高	前年同四半期比	受注残高	前年同四半期比
横編機	5,875	57.7%	2,367	50.0%
デザインシステム関連	724	106.2%	331	98.8%
手袋靴下編機	118	23.3%	28	10.7%
合計	6,717	59.0%	2,727	51.1%

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	販売高	前年同四半期比
横編機	7,066	48.5%
デザインシステム関連	583	122.2%
手袋靴下編機	183	47.9%
その他	1,020	104.6%
合計	8,854	54.0%

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。